

平成19年度第2四半期「景気動向調査」結果報告

製造業は緩やかに景気回復するも、 非製造業は前回の回復基調を維持できず

コメント：【製造業】

今後の景気予測では業界で3期連続して悪化。経済全体では若干回復するも依然先行きを不安視する傾向が続いている。

売上(出荷)高・景況感の対前年比では、両項目とも若干悪化したものの、対三カ月前比においては、いずれも大幅なDI値の改善が見られ景気回復感がうかがえる。対三カ月前比の大幅な回復には季節的要因も影響していると思われ、次回調査でこの回復基調を維持していくことができるか否か注目される。

原油高騰に関しては「経営を揺るがす程」との割合が増加。経営に対する影響力が高まっている結果となった。

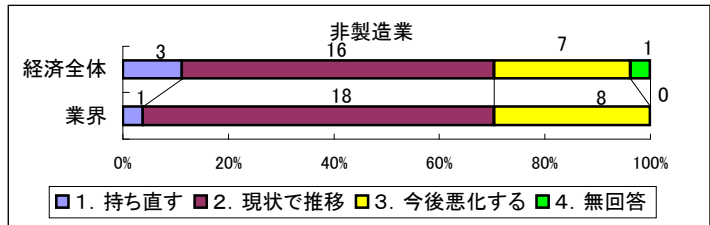
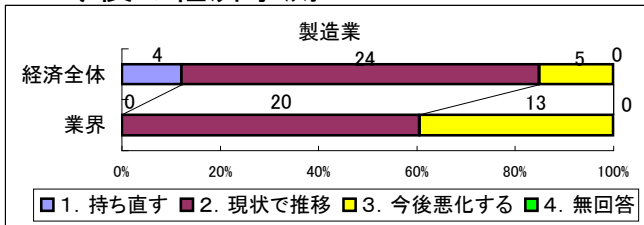
【非製造業】

今後の景気予測では業界において前回大きく下落したDI値を回復することができず、回復・悪化を繰り返していた経済全体でも大幅に下落。製造業同様、先行き不安を懸念する声が高い。

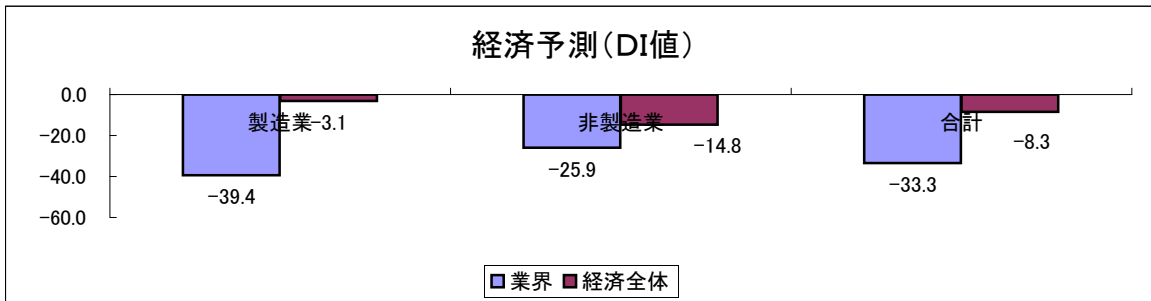
売上(出荷)高・景況感の対三ヶ月前・対前年比のいずれの項目においても、前回回復したDI値をさらに回復・維持することができず、いずれの項目もDI値が低下。全ての項目においてDI値が低位水準で推移している。

原油高騰による影響では、「経営を揺るがす程」の影響力の割合は前回の半数(前回約22%)に減少したものの、「経営努力の範囲で対応できる程」との回答割合も約82%に増加し、非製造業全体では約93%の企業が経営に影響を及ぼすと回答された。

1. 今後の経済予測



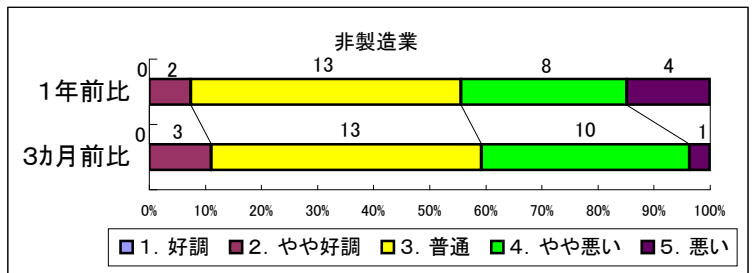
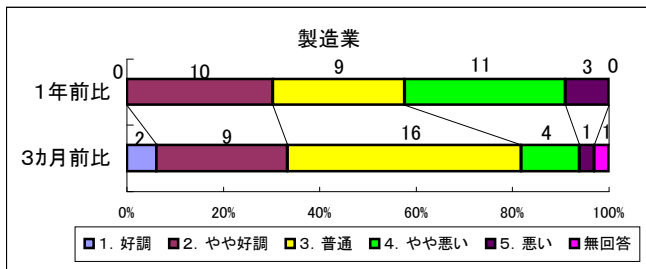
DI値	業界	経済全体	業界(前回)	経済(前回)
製造業	-39.4	-3.1	-38.3	-8.8
非製造業	-25.9	-14.8	-25.9	7.4
合計	-33.3	-8.3	-32.8	-1.6



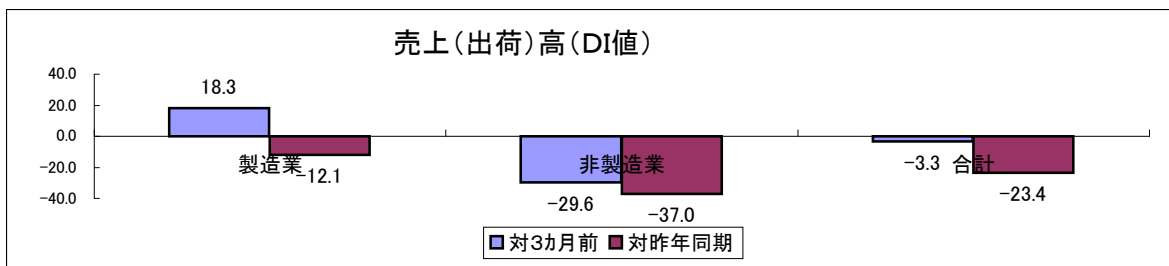
今後の業界景気予測は、製造業で前回より1.1ポイントダウンのマイナス39.4と3期連続して悪化している。非製造業では、前回と横ばいであるものの前回調査で大幅に低落したDI値を回復するに至らず昨年同期調査と比較してもわずかに回復するに留まり、業界景気予測に対して慎重な姿勢が続いている。

経済全体の景気予測では、製造業で5.7ポイント回復するもプラス値に転じず、プラス値とマイナス値を繰り返している非製造業でも22.2ポイントダウンのマイナス14.8と大きくDI値が低下。自社業界のみならず経済全体の景気予測においても先行きを不安視する向きが続いている。

2. 売上(出荷)高について



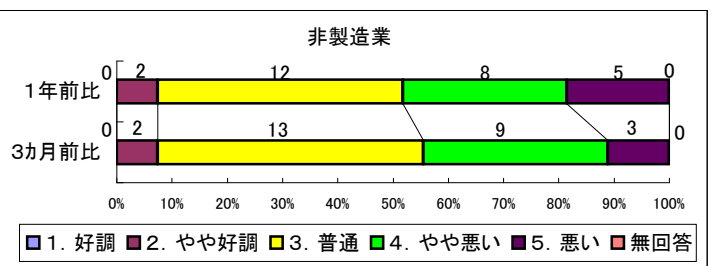
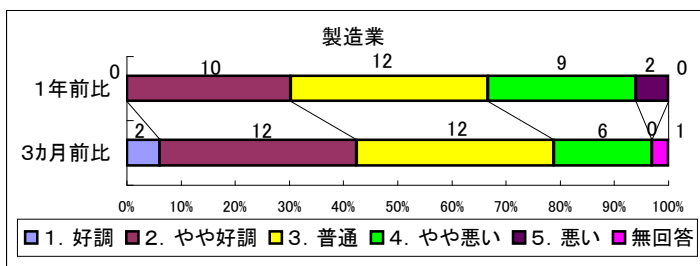
DI値	対3カ月前	対昨年同期	対3カ月前 (前回)	対昨年同期 (前回)
製造業	18.3	-12.1	-8.8	-8.9
非製造業	-29.6	-37.0	-18.5	-33.3
合計	-3.3	-23.4	-13.1	-19.6



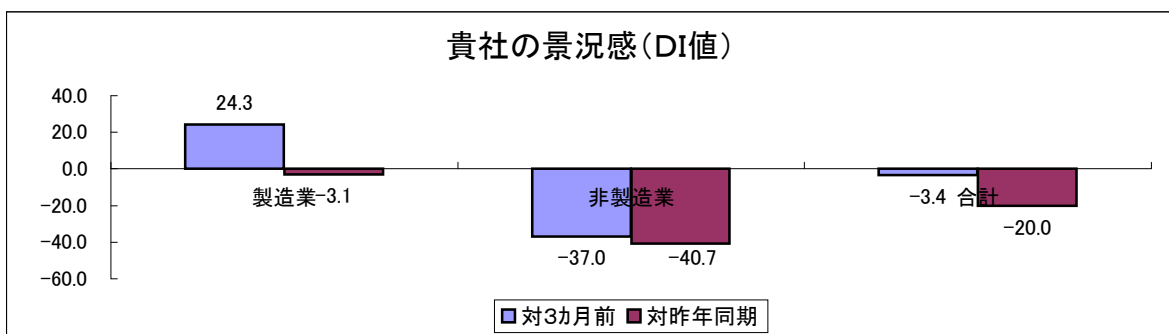
対三カ月前比では、製造業で27.1ポイント上昇と大幅なDI値の回復が見られ、4期ぶりにプラス値に転じた。今回の急上昇には季節的要因の他、前回マイナス値であったことも影響していると思われる。次回調査で今回のDI値を維持していくのか、逆に反動として落ち込むのか注目される。非製造業では前回の回復感を維持することができず11.1ポイントダウンし、前々回に近い水準に戻った。

対前年比項目は、対三カ月前比で好調であった製造業では3.2ポイントダウン。非製造業でも3.7ポイント悪化のマイナス37.0で4期連続してマイナス30.0以下の低位推移となった。両業種とも昨年同期調査と比較しても製造業で6.5ポイント、非製造業で25.0ポイント悪化した。

3. 貴社の景況感について



DI値	対3カ月前	対昨年同期	対3カ月前 (前回)	対昨年同期 (前回)
製造業	24.3	-3.1	-17.6	-2.9
非製造業	-37.0	-40.7	-22.2	-33.3
合計	-3.4	-20.0	-19.7	-16.4

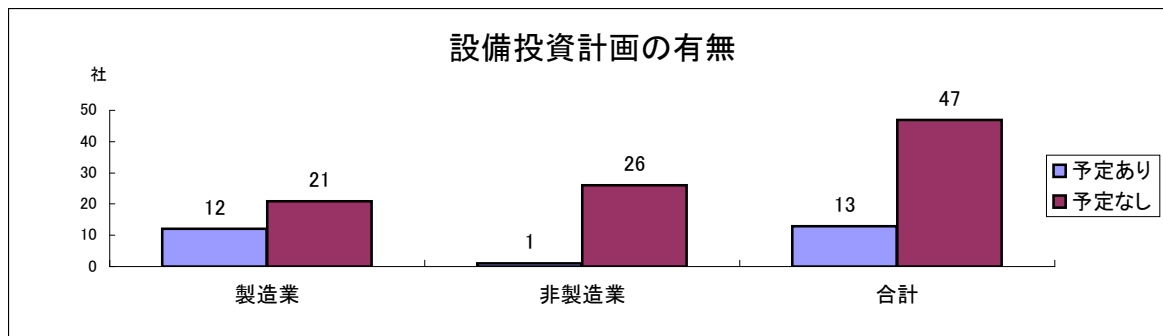


対前年比項目は、製造業で前回より0.2ポイントダウン。非製造業も7.4ポイントダウンし、前回回復したDI値を維持できず前々回とほぼ同じ水準となった。非製造業では、DI値マイナス40以下で推移することが多く、厳しい状況が続いている。

対三カ月前比において製造業では、大幅に改善(41.9ポイント上昇)し、調査開始(平成16年2月)以来最も良いDI値を記録、3期ぶりにプラス値に転じるなど売上(出荷)高項目と同様に急激なDI値の上昇が見られた。対前年比との数値を比較すると一旦落ち込んだ景気が回復過程にあることを示している。一方、非製造業は前回大幅に回復した値を継続していくことができず、14.8ポイント下落し再び前々回とほぼ同じ水準を記録した。

4. 設備投資計画について

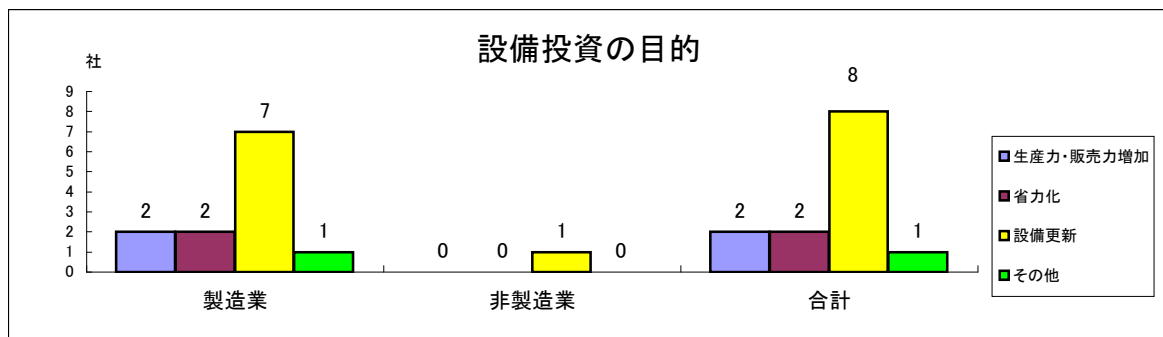
	予定あり	予定なし	合計
製造業	12 [36.4%]	21 [63.6%]	33 [100.0%]
非製造業	1 [3.7%]	26 [96.3%]	27 [100.0%]
合計	13 [21.7%]	47 [78.3%]	60 [100.0%]



製造業では約36%、非製造業では約4%が設備投資を計画している。製造業はほぼ前回調査と同水準、非製造業は設備投資を極端に控える結果となった。

5. 設備投資目的について

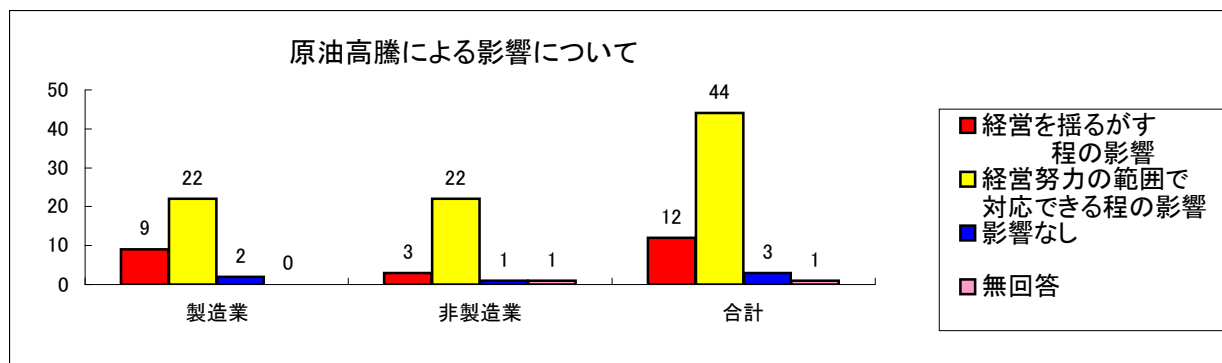
	生産力・販売力増加	省力化	設備更新	その他	合計
製造業	2	2	7	1	12
非製造業	0	0	1	0	1
合計	2	2	8	1	13



製造業の投資目的は「設備更新」が最も多く、次いで「生産力・販売力増加」、「省力化」となっている。非製造業の設備投資目的は「設備更新」のみであった。

6. 原油高騰による影響について

	経営を揺るがす程の影響	経営努力の範囲で対応できる程の影響	影響なし	無回答	合計
製造業	9 [27.3%]	22 [66.7%]	2 [6.1%]	0 [0.0%]	33 [100.0%]
非製造業	3 [11.1%]	22 [81.5%]	1 [3.7%]	1 [3.7%]	27 [100.0%]
合計	12 [20.0%]	44 [73.3%]	3 [5.0%]	1 [1.7%]	60 [100.0%]



両業種ともに「経営努力の範囲で対応できる程の影響」の回答が最も多い。製造業では、「影響なし」の割合は変わらないものの、「経営努力の範囲で対応できる程」から「経営を揺るがす程」へシフト。製造業で約27%が「経営を揺るがす程」と回答し経営に対する影響力が増す結果となった。

非製造業では、「経営を揺るがす程」の回答が約11%と前回の半数(前回約22%)になったが、「影響なし」とする回答割合も前回の約22%から今回は約4%になり、経営に対して影響を及ぼすと回答する企業が非製造業で約93%という結果となった。

A. 調査概要

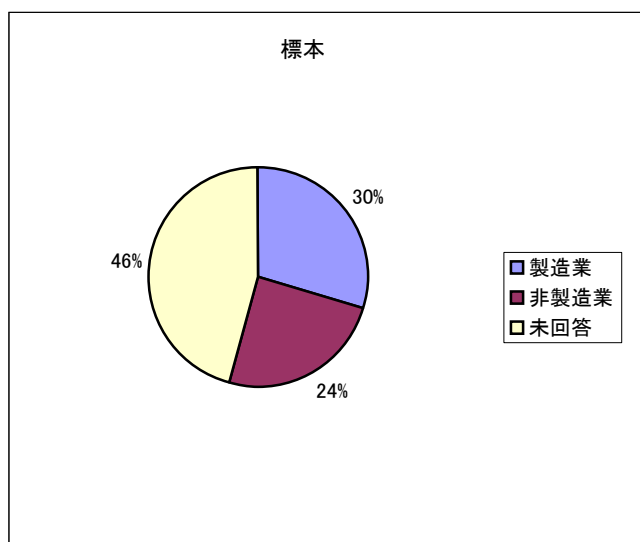
1. 調査目的 四半期ごとに景気動向調査を実施し、管内景況を恒常的に把握する。
調査を実施し恒常的に管内景況を把握する。
2. 調査期間 平成19年8月1日～8日
3. 調査方法 FAXにより依頼、回答
4. 調査対象 当所部会役員127社中、大企業を除く中小企業111社

※DI値＝「好調＋やや好調」(持ち直す)の回答割合から「悪い＋やや悪い」(悪化する)の回答割合を差し引いたもの。数値が高いほど景況感が良く、低いほど悪い。
プラス100が最高値、0が平均、マイナス100が最低値を示す。

5. 標本数

	調査対象
一般工業	17
建設業	16
醤油工業	4
食品工業	9
皮革工業	19
公益業	11
サービス業	9
商業	26
合計	111

	調査対象	回答	回答
製造業	65	33	50.8%
非製造業	46	27	58.7%
合計	111	60	54.1%
未回答		51	45.9%



集計表

1) 今後の景気動向予測

項目	業界					
	製造業		非製造業		合計	
業種別						
1. 持ち直す	0	0.0%	1	3.7%	1	1.7%
2. 現状で推移	20	60.6%	18	66.7%	38	63.3%
3. 今後悪化する	13	39.4%	8	29.6%	21	35.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	33	100.0%	27	100.0%	60	100.0%

DI値	-39.4	-25.9	-33.3
DI値(前回-5月)	-38.3	-25.9	-32.8
	-1.1	0.0	-0.5

項目	経済全体					
	製造業		非製造業		合計	
業種別						
1. 持ち直す	4	12.1%	3	11.1%	7	11.7%
2. 現状で推移	24	72.7%	16	59.3%	40	66.7%
3. 今後悪化する	5	15.2%	7	25.9%	12	20.0%
無回答	0	0.0%	1	3.7%	1	1.7%
合計	33	100.0%	27	100.0%	60	100.0%

DI値	-3.1	-14.8	-8.3
DI値(前回-5月)	-8.8	7.4	-1.6
	5.7	-22.2	-6.7

2) 売上(出荷)額について

項目	3カ月前比					
	製造業		非製造業		合計	
業種別						
1. 好調	2	6.1%	0	0.0%	2	3.3%
2. やや好調	9	27.3%	3	11.1%	12	20.0%
3. 普通	16	48.5%	13	48.1%	29	48.3%
4. やや悪い	4	12.1%	10	37.0%	14	23.3%
5. 悪い	1	3.0%	1	3.7%	2	3.3%
無回答	1	3.0%	0	0.0%	1	1.7%
合計	33	100.0%	27	100.0%	60	100.0%

DI値	18.3	-29.6	-3.3
DI値(前回-5月)	-8.8	-18.5	-13.1
	27.1	-11.1	9.8

項目	1年前比					
	製造業		非製造業		合計	
業種別						
1. 好調	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2. やや好調	10	30.3%	2	7.4%	12	20.0%
3. 普通	9	27.3%	13	48.1%	22	36.7%
4. やや悪い	11	33.3%	8	29.6%	19	31.7%
5. 悪い	3	9.1%	4	14.8%	7	11.7%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	33	100.0%	27	100.0%	60	100.0%

DI値	-12.1	-37.0	-23.4
DI値(前回-5月)	-8.9	-33.3	-19.6
	-3.2	-3.7	-3.8

3) 景況感について

項目	3カ月前比					
	製造業		非製造業		合計	
業種別						
1. 好調	2	6.1%	0	0.0%	2	3.3%
2. やや好調	12	36.4%	2	7.4%	14	23.3%
3. 普通	12	36.4%	13	48.1%	25	41.7%
4. やや悪い	6	18.2%	9	33.3%	15	25.0%
5. 悪い	0	0.0%	3	11.1%	3	5.0%
無回答	1	3.0%	0	0.0%	1	1.7%
合計	33	100.0%	27	100.0%	60	100.0%

DI値	24.3	-37.0	-3.4
DI値(前回-5月)	-17.6	-22.2	-19.7
	41.9	-14.8	16.3

項目	1年前比					
	製造業		非製造業		合計	
業種別						
1. 好調	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2. やや好調	10	30.3%	2	7.4%	12	20.0%
3. 普通	12	36.4%	12	44.4%	24	40.0%
4. やや悪い	9	27.3%	8	29.6%	17	28.3%
5. 悪い	2	6.1%	5	18.5%	7	11.7%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	33	100.0%	27	100.0%	60	100.0%

DI値	-3.1	-40.7	-20.0
DI値(前回-5月)	-2.9	-33.3	-16.4
	-0.2	-7.4	-3.6

4) 設備投資計画について

業種別	製造業	非製造業	合計			
1. 予定あり	12	36.4%	1	3.7%	13	21.7%
2. 予定なし	21	63.6%	26	96.3%	47	78.3%
合計	33	100.0%	27	100.0%	60	100.0%

5) 設備投資目的について

業種別	製造業	非製造業	合計			
1. 生産力・販売力増加	2	16.7%	0	0.0%	2	15.4%
2. 省力化	2	16.7%	0	0.0%	2	15.4%
3. 設備更新	7	58.3%	1	100.0%	8	61.5%
4. その他	1	8.3%	0	0.0%	1	7.7%
合計	12	100.0%	1	100.0%	13	100.0%